

## 豊田PCB廃棄物処理事業だより(No.4)

### 豊田市PCB処理安全監視委員の勉強会

7月13日(火)に、豊田市PCB処理安全監視委員(学識経験者を除く)の勉強会が豊田市役所で開催されました。

日本環境安全事業株式会社(JESCO)も出席し、豊田PCB廃棄物処理事業等について説明させていただきました。

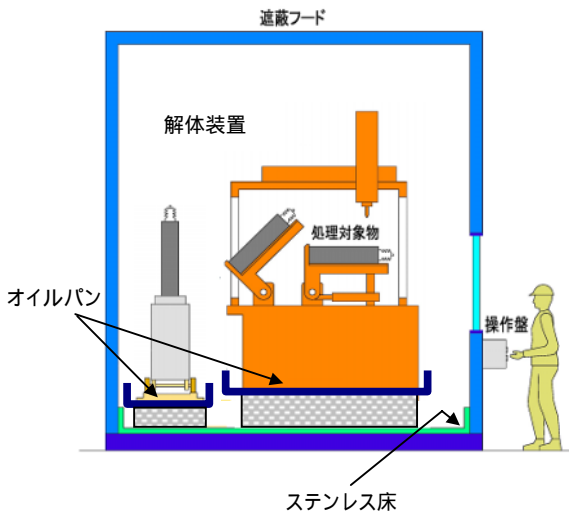
勉強会の内容は、PCBの特性と環境への影響、PCB処理の背景と経緯、JESCOの各地域におけるPCB廃棄物処理事業の進捗状況、豊田市PCB廃棄物適正処理検討委員会での処理技術の検討、これを受けた豊田PCB廃棄物処理施設の処理方法と安全対策、処理過程で使用する薬品など、広範囲に亘るものでした。



### 遮蔽フードのステンレス床の工場検査

豊田PCB廃棄物処理施設では、安全で確実なPCB廃棄物の処理を行うため、遮蔽した空間で多くの作業をします。PCBの入ったトランスやコンデンサから油を抜き取る作業、内部を予備洗浄する作業、蓋を切り取って解体する作業、解体した部材に付着するPCBを確実に洗浄する作業などを、建物内に設ける遮蔽したフードの中で行います。

この遮蔽フードは、のぞき窓に使われるガラスを除き、床、壁、天井等内面は全てステンレスになっています。全てをステンレス板で遮蔽することにより万一PCBが飛散した場合でも確実に拭き取れ、建物内に漏洩しない作業環境をつくります。特に床は鉄製の床板の上にステンレス板を張るという二重の構造にしています。また、そのステンレス板も、通常の鏡面板部分のほか、作業員が歩く場所には食品工場でも使用している滑り止め加工板を用い、漏洩防止と作業安全の両面に配慮しています。



7月9日(金)に、このステンレス床の工場検査を岡山県で行いました。床からの漏洩を防ぐためにはステンレス板の溶接が確実にに行われていなければなりません。工場では溶接の状態を2種類の試験法を用いて確認しました。



### PCB廃棄物処理事業検討委員会報告書の集大成

日本環境安全事業(株)は、PCB研究の第一人者で構成するPCB廃棄物処理事業検討委員会(委員長:永田勝也早稲田大学教授)を設置し、安全・確実な処理技術、リスクマネージメントの考えに立った多重の安全対策、情報公開を三本の柱として様々な視点からPCB廃棄物処理事業を検討しています。

このたび、平成13~15年度に同委員会から出された報告書を、1冊の本に集大成して公表しました。この本はPCB廃棄物処理事業に関係する県や市、広域協議会メンバーとなっている自治体に送付させていただきました。



## 工事の状況

7月で処理棟部分の基礎コンクリートの打設を完了し、現在は1階床コンクリートの鉄筋を配筋しています。配筋完了後は、まとまったブロック毎に床コンクリートを打設し十分に養生後、プラント機器を順次据え付けていきます。

また、7月22日には施設の危険物貯蔵所許可申請に伴い、地下タンク貯蔵施設の配筋検査を、豊田市消防本部に立会っていただき実施しました。この地下タンク貯蔵施設は、トランスの解体や洗浄及びPCBの分解処理に必要な油類を貯蔵します。

今後も、監督官庁の指導をいただきながら、各法令に基づく検査を施工段階毎に実施していきます。また、工程毎に自主検査を実施し、確実な施工を確認しながら工事を進めていきます。



## 電気使用安全月間特別教育を実施



8月は、経済産業省主唱の『電気使用安全月間』です。当作業所でも、8月からプラント据付工事が本格的に始まり、溶接作業等で電気機器を多く使用します。

この時期、発汗による身体の電気抵抗の低下や暑さによる注意散漫等で、感電事故が発生しやすくなります。

作業所の労働災害防止協議会では、7月28日に(財)中部電気保安協会より講師を招き、作業従事者への教育として電気災害防止講習会を開催しました。

また、猛暑の中での作業が続いていますので、熱中症防止対策の教育も実施し、ウォータークーラー、製氷器、塩分補給剤等を配備し、常に作業従事者への健康管理に留意し、日々安全作業で工事を進めています。

### 今月の工事予定

8月初旬～ 1階床コンクリートの打設、ステンレス床搬入・組立

8月中旬～ 1階プラント機器搬入据付



### 施工者から一言

猛暑が続く中、作業従事者一丸となって、安全作業で工事を進めています。7月末までに、処理棟1階部分の基礎コンクリートの打設を完了し、現在は床コンクリートを施工しています。8月初旬からは、ステンレス床の搬入組立を開始し、8月中旬から1階のプラント機器の搬入据付工事を行っていきます。

8月も猛暑の中、作業従事者の体調管理(特に熱中症対策)を最重点項目に掲げ、労働災害防止に日々努めて作業していきますので、よろしくお願いいたします。

クボタ神鋼環境(豊田)異工種建設工事共同企業体

代表者：株式会社クボタ

構成員：株式会社神鋼環境ソリューション

### 連絡先

日本環境安全事業株式会社(JESCO)

(連絡先) 豊田事業所

0565-37-7226